

私たちは、ヨーロッパの伝統的なビール文化を尊重し、手づくりの本格ビールを通して、ビールにも選ぶ楽しみを提案します。食卓がもっと豊かに、ハッピーなものになるよう、地元岩手よりビール文化を発信していきます。

ベアレン醸造所スタッフ一同

代表就任あいさつ

畠田 洋一 | 代表取締役



新社長に就任した畠田

5月20日の定時株主総会で木村剛の代表取締役辞任にともない、正式に第2代ベアレン醸造所代表取締役社長に就任しました。木村との出会いは30年前にさかのぼり、盛岡での最後の独身時代を毎晩のように飲み明かし、やがて共同経営者として起業して21年、楽しいこともいっぱいあったはずなのですが、思い出されるのは大変だったことばかりです。

そんな多くの出来事を乗り越えてきたこのベアレン醸造所のかじ取りをこれから任されるのは不安と緊張感でいっぱいですが、つかかさねてきた大事なことを明確にしてしっかり守り、そして次代へと続くブランドに育てていくことが使命だと考えています。

クラフトビール(当初は地ビールと呼ばれていました)が日本

に生まれて30年足らず、昨今はマイクロブルワリーが多くできるなどして醸造業者は400社にも迫る勢いです。しかし、事業をやっている者の肌感覚として、印象はよくなったもののクラフトビールが多くの方に浸透してきたという実感はまだ持てていません。

アメリカではシェアは15%を超え、特に都市部ではクラフトビールのない飲食店はないのではと思われるほど、浸透しています。まだまだ日本には伸びしろが多く残されているなと感じます。

そのためには今まであまりクラフトビールを生活の中で取り入れていない方へ、もっともっとクラフトビールの存在価値を訴えていかなければいけないのではないかと感じています。

そのためにはクラフトビールをおそらくベアレンはこの機会に大きく変わることにはないと思います。ゆっくりとしかし明確に、確実により良い会社にブランドに、そしてそんな先に社会を少しでも良くすることができれば、と願って頑張っています。



ベアレンのブランドビジョン



よろしくお願いします！

リレーエッセイ

都鳥 勇介 | 総務部

みなさんこんにちは！製造部の和也さんからバトンを受け取りました。総務部 新人の都鳥です。初めてのエッセイということで、簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身は岩手県北上市です。この都鳥という苗字は地元以外ではほとんどみることがなく、よく「みやごころ」や「つしま」と読み間違えられます。ただ、初めてお会いする方に覚えてもらいやすいので、私自身とても気に入っています。

趣味は音楽で、大学生時代には軽音楽サークルに所属し、バンド活動にいそんでおりました。社会人になってから楽器を演奏することはほとんどなくなり、愛用のギターも今や部屋のオブジェと化しています。

今回は音楽で、大学生時代には軽音楽サークルに所属し、バンド活動にいそんでおりました。社会人になってから楽器を演奏することはほとんどなくなり、愛用のギターも今や部屋のオブジェと化しています。



今や部屋のオブジェ、私のギターです。ちなみに名前は石橋さんです(笑)

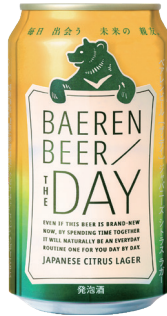
ておりますが、休日は好きなアーティストのライブに行ったり通勤の車中で二人カラオケ大会をするなど、毎日何かしらの形で音を楽しんでおります。そんな私都鳥、ベアレンでは広報を担当しております。一方的な情報発信ではなく、皆さまに楽しんでもらえるような工夫をしていけたらと思っていますので、これからどうぞよろしくをお願いします！

次回、私と同じく4月に入社し、早くも「よ市」の顔となりつつある山本智也さんに繋ぎたいと思います！

今月の新製品

藤村 美花 | 営業部流通課

先月5月23日から発売の新商品「ザ・デイ ジャパニーズシトラスラガー」を紹介いたします。ジャパニーズ？シトラス？あまり聞かない名前のこのビール、「かぼす」を使った「ラガー」です。飲んでみるとびっくり、ビールとかぼすのバランスがまさに黄金比！ラガーのど越しは残しつつ、そこにふわっと柑橘が香ります。この絶妙なバランス、実はホップにもこだわりが！ドイツ産のカスケードというアロマホップをドライホッピング(生のホップを漬け込み)しています。このホップは柑橘系の爽やかな香りが特徴で、かぼすと合わさるとW柑橘で香りがより華やかになります！これまでのラガーとは一味違う新たなスタイル、是非お試しください。



編集後記

畠田 洋一 | 代表取締役

ベアレンニュースも今月号で200号になりました。毎月発行ですのでざっと17年弱。最初は創業間もないころ、私がワードでA4画面のみ、モノクロでプリンターで印刷したものをビール会などで配っていました。

新コーナーも登場し、ますます紙面の充実を図ってまいります。またウェブでアーカイブの掲載も準備しております。これからもベアレンニュースが皆さまとベアレンを近づける存在であるように続けてまいります。



各アカウント一覧はこちら↓



今月の一枚
コラボビールでおなじみ、Mikkellerのミックルさんが来訪されました！とても気さくな方で、ベアレン流のおもてなし、とても喜んでいただきました。

MBCCに行ってきました

内館 康喜 | 営業部流通課

3年ぶりの海外出張はデンマーク・コペンハーゲンに行ってきた。今回の目的はMBCC2022 (Mikkeller Beer Celebration Copenhagen)という、今年10周年の記念の年にあるビールイベント。当社とコラボビールを製造している世界的ブランドのミツケラー社から招待され、日本からは唯一のゲストとして参加してきました。

MBCCの会場入口



二日間で世界各国から一万五千人ものビールファンが集い、世界を代表するクラフトビールメーカー約100社が集結、およそ800種類のビールが提供

されました。流行りのスムージー系、ハイジー系の濁ったビールが多い中、当社でも限定缶として販売しているイタリアンビールスナーというスタイルのラガービールが、10種類ほど提供されていたのは驚きでした。

MBCCのビールブース



世界的な流行となつていことをたしかに感じた瞬間で、当社のビールも決して引けを取らないことを確信してきました。また各国のブルワーたちとの交流やビールの話、世界のトレンドについて意見交換できたことは何よりの刺激となり、ミツケラー創業者のミッケル氏からアレンの味わいを高く評価いた

だけたことは大変光栄なことでした。

世界幸福度ランキングの上位常連国であるデンマークといえ、世界的に有名なカールスバーグのおひび元ですが、その中であつてビールの世界も多様な選択肢が用意され、自分のビールを誇りに感じ、魅力を語り、心から楽しんでいる人たちがいます。ビールが人をつなぐという現象は、国や地域文化や人種の云々を問わず世界中どこでも起きていることなんだと、改めてビールの持つ不思議な力に感動して帰ってきました。ベアレンもミツケラーのような世界中に愛されるブランドとなれるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。

創業者のミッケル氏とベアレンのビルスナー



わたしとベアレン

都鳥 勇介 | 総務部

あなたの記事でベアレンニュースを彩りませんか？新コーナー「わたしとベアレン」は、皆さまのベアレンとの思い出やエピソード、多くの方から知ってほしいベアレンの魅力などを皆さまの視点で語っていただくコーナーです。

応募方法は、左記QRコードよりお名前、メールアドレス、電話番号、投稿記事30文字程度を入力してください。

記事が採用された方には、ベアレンビール商品3本セットをプレゼントいたします。ご連絡はメールで差上げます。

ブランドビジョンにもあります「ベアレンにかかわるすべての人は仲間」、これはベアレンスタッフのみならず、長年支えていただいておりますベアレンファンの皆さまも含まれています。

皆さまにベアレンニュースづくりに参加していただき、ベアレンをより身近に感じていただければ嬉しいです。



応募QRコード

レストラン便り

今野 克伸 | 菜園マイクロブルワリー

こんにちは。レストラン部菜園マイクロブルワリーの今野です。桜の季節も終わり、ビールが欲しくなる夏目前、心なしかお客さまの笑顔も多くなってきたように感じます。

コロナ禍となり中々イベントもできませんでしたが、それでも工夫しながら少しずつ市内でも様々な催しが見られるようになってきました。

今回は盛岡市大通りで毎月第4日曜日開催されている「お弁当パラダイス」の様子をご案内します。

コロナの影響で、外で飲食ができなくなつてしまった背景の中、市内の飲食店が大通りに集結し、自慢のお弁当を販売してご家庭に持ち帰り楽しんでいただくという趣旨で「お弁当」と冠されています。ベアレンでもこのイベントに最初から参加しており、また普段お店に来てくれる客層とは違ったお客さまにお会いできるのも楽しみのひとつになっています。

シエフ自慢のお弁当やおつまみはもちろん、生ビールの販売もしております。外に飲みに行けない方はしばらく生ビールを飲んでほしいというお客さまもいたりします。その場



菜園MBのおつまみ弁当人気です

笑熊会活動報告

中村 大和 | 営業部業務課

こんにちは、笑熊会の中村です。入社や異動などで緊張していた心身が落ち着いてくる5月。笑熊会のメンバーも会長・海老名、副会長・中村、会計・坂爪・山崎と主要な役割が決まりました。栗石工場での企画や、昨年

は開催されなかった北上川下りにもスタッフで参加を検討中です。新メンバーの紹介と今年度の社内イベント予定の発表を兼ねて、北山工場にてBBOを行いました。

笑熊会会長乾杯の挨拶



天気は朝から快晴でまさにBBO日和！。バーベキューコンロやテーブルの間隔を空けるなど



BBO準備をしてくれた笑熊会幹事

感染症が多少落ち着いてきたとはいえ、まだ人が集まるイベントは難しい状況ですが、スタッフ同士親睦を深められる企画を考えていきます。今後の笑熊会の活動もお楽しみに！